



やまな

袋井市立山名小学校
学校だより No. 4
令和3年6月11日発行

5月29日(土)に、2年と5年の保護者の方による第1回奉仕作業が行われました。ビオトープや芝生広場、運動場・農園周辺の草取りや、教室のワックス塗りをしていただきました。短い時間でしたが集中して作業していただき、大変きれいになりました。また、5年生のボランティア児童がプール掃除をしました。どろやこけでよごれていたプールの床や壁をたわしてこすったり、プール周辺やトイレ、更衣室をほうきではいたりしました。いつでも、体育の授業で使用することができる状態になりました。奉仕作業を通して、生活や学習環境の充実を図ることができました。ありがとうございました。

1学期登校日数の半分以上が過ぎました。学校教育目標「『こころざし』を胸に きらり輝く、山名っ子」を目指して、教育活動に取り組んでいきます。

また、引き続き、感染症予防に努めるとともに、日中はすっかり暑くなりましたので水分補給等にも気を配り、体調を崩すことのないよう指導していきます。御家庭でも声掛けをよろしくお願いいたします。



【6/4の会礼での校長の話】

1学期が始まって、39日登校日が過ぎました。72日ある登校日の折り返しを過ぎたところです。引き続き、皆さんが元気に登校できていることを嬉しく思います。

後2つ、嬉しいこととお話します。

1つは、「あはは活動」のあいさつのことです。皆さんのあいさつの様子を正門で見ていると、自分の出来るあいさつをしようと心がけている人が多いことを感じます。元気に声を出す人、小さな声の人、口の動きを感じる人、丁寧にお辞儀をする人、目線を合わせて会釈をする人、どれもその人なりのあいさつで、されると嬉しくなります。

もう1つは、5月の会礼で挑戦してほしいとお話した「周南たちばな学園読書100選」のことです。昨日までに、17人が自分の学年の20冊を読破しています。教室を回っていくと「あと少しで読破できます」と教えてくれる人もいます。終わった人の中には、上の学年の20冊に挑戦を始めた人もいます。図書室には、読書100選のコーナーも作ってくれてあります。これからチャレンジしてみようと思う人は、頑張ってください。

次は是非取り組んでほしいことを2つ話します。

1つ目は、雨の日の休み時間や昼休みの過ごし方です。梅雨に入り、これから雨の日も増えてくると思います。雨の日は、運動場での体育の授業や昼休みの遊びが出来ません。そのため、休み時間や昼休みに廊下を走ったり、廊下で遊んだり、大きな声を出したりしている人がいます。

雨の日の昼休みはどの様に過ごすのが良いのかを学級で話し合い実践してほしいと思います。晴れた日と雨の日でメリハリのある生活態度が身につけられると良いと思います。

2つめは、きらりレターのことです。福祉委員会の皆さんがきらりレターを呼びかけて、昼の放送で紹介しています。昼の放送は、私も楽しみで内容を聞いていると温かな気持ちになります。きらりレターは、「あはは活動」と同じように山名小の自慢できる取組です。多くの方がきらりレターを書くようになると、山名小がもっと良い学校になると思います。福祉委員会の皆さん、呼びかけをよろしくお願いいたします。